

並木小 PTA 運営委員会だより(平成 29 年度第 6 号)

第 6 回 運営委員会の概要 (3/*(土) **:*~**:* **, 並木小 PTA 室)

1. ボランティアグループの活動報告 【図書ボランティア】

ご活動に感謝

[活動目的] 司書の先生を補助し、児童の図書環境を整備することです。

[活動日時] 司書の先生の出勤日に合わせて 2 回/月、**:*~**:*の間(出入りは自由です)

[人員] ボランティア登録は約 20 名。活動日の参加人数は日によって異なります。

[活動内容] 基本的に当日司書の先生と内容を決めて図書室で活動しています。

- 図書の新規受け入れ、修復、廃棄などの蔵書整理 / • 学級文庫の入れ替え
- 図書室のディスプレイや環境整備(カーペット敷き、カーテンの入れ替え等)
- 講演会を不定期に企画実施(今年度は読み聞かせボランティアと共同で「語り」をテーマの講演)

[コメント] 司書の先生が図書室に来られるのが限られた時間であるため、図書室に児童しかいない時間もあります。図書室に司書の先生がより長い時間入室できるようにつくば市にお願いしたいです。

[会員の皆様へ] 和気あいあいと活動するボランティアなので少しでも興味のある方ご連絡下さい。

2. PTA 規約改正について

第 40 回 PTA 総会(H29.4.*)に PTA を任意参加団体にしたこと、及び平成 29 年度の PTA 活動・運営で見出された課題を受けて、PTA 規約等に必要な改正を第 41 回 PTA 総会(H30.4.*)に提案し、承認を得ることが考えられます。以下の箇所について改正の方向性について話し合いました。話し合いを踏まえて提案を具体化することにしました。

(1) PTA の入退会手続きに関して(第 4 回運営委員会で承認されたものを提案に含めます)

(2) 委員会の定数変更について(第 2 回運営委員会で承認された変更を提案に含めます)

*卒業記念事業委員会は定数を記載しませんが、選考委員の募集対象とします。

(3) 本部役員の弾力的運用について

- 1) 複数代表制の採用(仕事の負担が重い会長職の不在を避けます。「共同代表」のような呼称を検討中です)
- 2) 会長・副会長経験者によるアドバイス(経験者がアドバイス役となることで PTA 運営を円滑にできます)
- 3) 役員の兼任(本部役員の定数が満たないことによる役職の空席を回避し、PTA を安定運営できるようにします)
- 4) 役員の任期上限の延長(意欲ある人が長期的志向で PTA の運営と活動に参加できるようにします)

(4) ボランティアグループ(活動の活発化のため、設置や活動の枠組みを規約などで根拠づけます)

(5) その他(時代にあった用語の適正化、PTA をとりまく実情に合わせた表現の適正化を反映します)

3. 本部役務の輪番対応について

次年度の新本部が定員に満たない場合、会長等の役務を学年委員会に輪番で対応することが提案され議論されました。例えば運営委員会の議事進行を学年委員に輪番で担っていただくことでより活発な議論ができると期待されます。また外部組織である市 P 連(つくば市 PTA 連絡協議会)、県 P 連(茨城県 PTA 連絡協議会)の総会や会合に色々な人が参加して、どのようなことがなされているのか知るのには良い機会となると考えられます。具体的な分担当は次年度の本部役員と各学年委員会が中心となって相談して具体化する予定です。

〈輪番対象の役務〉

- 運営委員会(計 6 回) 議事進行
- 市 P 総会、県 P 総会、懇親会への参加
- 並木夏祭り実行委員会への参加

4. 本部役員および夏祭り実行委員の募集

本部役員が現状の定員に達していないため、再度本部役員アンケートを実施する予定です。ご協力の程何卒よろしくお願いたします。また、並木小学校からも多くの児童が参加する並木夏祭りの実行委員会に出席していただける方を募集いたします。夏祭りにご興味のある方はご連絡下さい。

平成 29 年度最後の運営委員会だよりとなります。一年間ご協力頂き、ありがとうございました。

詳しい議事録は PTA ホームページをご覧ください。(http://namiki-ptasakurane.jp/?page_id=1183)

内容についてお尋ね・コメントがありましたら PTA 本部 書記までご連絡下さい。

